

泉大津市

- 子どもたちの多様な経験・機会確保
- 部活動に係る教職員の負担軽減



【概要】

部活動（吹奏楽部）を民間団体に委託することによる管理運営及び指導者研修会の成果、参加者が負担する金額等の検証を実証事業の中で行い、子どもにとってよりよい形での地域移行をめざす。

課題①

(セキュリティ) (責任の所在)



休日の施設や楽器の管理方法、責任の所在について検討が必要。

課題②

(指導者の資質向上)



指導者向けの研修会開催有無について検討が必要。

課題③



公費を含めた費用負担について検討が必要。

取組概要

【泉大津市】



- ・学校と吹奏楽団との連絡調整 (活動場所・使用物品・活動日程 等)
- ・課題や検討事項の整理

【小津中学校】



- ・使用物品の確認



- ・生徒、保護者への連絡

- ・活動場所の提供

【泉大津市吹奏楽団】



- (事務局)
 - ・市との連絡調整
- (指導者)
 - ・指導者の派遣

実証事業で把握した課題や成果を市内で共有し、市内他2中学校でも地域移行を推進する。



大東市

- 生徒が多様な文化芸術に親しめる環境の構築
- 地域との連携による学校への理解促進

【概要】

市内全8中学校の希望生徒に対し、休日のみ2週間に1回（3時間）程度、地域人材を活用したメディア部の地域移行に向けた実証事業を実施する。

課題 ①



市内中学校教職員アンケートで、部活動の指導が負担であると感じている割合が80%以上を占めた。

課題 ②



部活動が担う生徒指導的側面や継続して指導したい教員への配慮に不安を抱えている。

取組み内容



- ・指導者は声優やアニメーションの知識を持つ方や、学校現場でICT支援に従事している地域人材を活用。
- ・ICTを活用し、指導者同士、指導者と生徒とのコミュニケーションをDX化。
- ・メディア部が中心となり、市の魅力発信や市主催のイベント等に参加。
- ・地元の高校、大学との連携により行事等での連携を図り、企画の共同制作を行う。
- ・活動場所及び付属設備を市の協力で無料借用し、継続的な活動場所を確保。

連携先



（野崎高校）



（四條畷学園高校）
（四條畷学園短期大学）

＜行事等を通じた連携・交流を図る＞

- ・中学生が考えた企画を高校生が実践
- ・高校生とのコラボレーション動画制作
- ・大学部活動との共同企画制作 等